

平成 18 事業年度

決算報告書

自 : 平成 18 年 4 月 1 日

至 : 平成 19 年 3 月 31 日

国立大学法人島根大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人 島根大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,519	10,519	0	
施設整備費補助金	898	918	20	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	49	99	50	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	0	
自己収入	14,278	14,003	△ 275	
授業料、入学料及び検定料収入	3,719	3,690	△ 29	
附属病院収入	10,434	10,124	△ 310	(注3)
財産処分収入	5	14	9	(注4)
雑収入	120	175	55	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	800	749	△ 51	
長期借入金	349	349	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	337	337	(注6)
計	26,949	27,030	81	
支出				
業務費	21,296	20,275	△ 1,021	
教育研究経費	11,839	11,299	△ 540	(注7)
診療経費	9,457	8,976	△ 481	(注8)
一般管理費	2,524	2,518	△ 6	
施設整備費	1,303	1,323	20	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	49	99	50	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	800	666	△ 134	(注10)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	977	974	△ 3	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	6	6	(注11)
計	26,949	25,861	△ 1,088	
収入-支出	0	1,169	1,169	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、災害復旧費の追加予算により、予算金額に比して決算金額が20百万円多額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、大学推進等補助金等の採択の増加により、予算金額に比して決算金額が50百万円多額となっております。
- (注3) 附属病院収入については、平成18年度診療報酬改定による影響等により、予算額に比して決算金額が310百万円少額となっております。
- (注4) 財産処分収入については、売払額が見込みより高額になったことにより、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、預金利息の受入等により、予算金額に比して決算金額が55百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、当初予算に計上していなかったため、予算金額に比して決算金額が337百万円多額となっております。
- (注7) 教育研究経費については、目的積立金取崩額の使用により増額となったが、退職手当が当初見込みより少額となったこと、及び経費削減等により、予算金額に比して決算金額が540百万円少額となっております。
- (注8) 診療経費については、目的積立金取崩額の使用により増額となったが、附属病院収入減に伴う医療費の減及び診療材料等の経費削減等により、予算金額に比して決算金額が481百万円減となっております。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が50百万円増多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金事業費の支出が当初見込みより少額であったため、予算金額が決算金額に比して134百万円少額となっております。
- (注11) 国立大学財務・経営センター施設費納付金については、当初予算に計上していなかったため、予算金額に比して決算金額が6百万円多額となっております。